

JOSE LUIS ZAPATERO

The twice-elected President of the Spanish Government

LONDON
SPEAKER
BUREAU



二度選出されたスペイン政府の大統領、ホセ・ルイス・ロドリゲス・ザパテロは、スペインの深刻な社会的変化とヨーロッパとスペインの両方における危機対策の第一線において、主要な力となっています。

ロドリゲス・ザパテロは、世界の平和と文化的理解を支持する彼の国際的な仕事、ならびに人権についても知られており、2007年に国連の公式プログラムとして採択された国際的イニシアチブ『Alliance of Civilizations』の父です。スペインとフランスでの40年間の活動の後、テロリストグループETAの敗北の礎石である、国内外のテロとの闘いの最前線にいます。

Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

彼は1986年以来、スペイン議会の下院議員であり、彼は最年少の国会議員でした。その後、1996年に、彼は行政委員会の同じ家のスポークスマンになりました。

2000年に、彼はPSOEの書記長に選出されました。4年後、彼は総選挙で勝利し、若いスペインの民主主義の5番目のスペイン大統領になりました。

スペインの歴史の中で男女間で平等に最初の政府を結成することを除けば、彼が彼の最初の政府の首席で取った最も重要な措置の中で、イラクからの軍隊の撤退と非常に社会的に重要な法律ジェンダーに基づく暴力行為平等法。歴史的記憶法または同性婚を許可する法律。

国民生活の民主化と透明性を促進する政策の枠組みの中で、Rodríguez Zapatero は、2つの立法議会議会で政府と政府の大統領の権限を拡大し、スペインの公共ラジオ放送と議会の手によるその支配を置く法律を制定することによってテレビ会社 RTVE

外交政策は、新興国やスペインと歴史的に関連のある地域との関係を忘れずに、ヨーロッパおよびラテンアメリカにおけるスペインの積極的なプレゼンスを高めることに重点を置いていました。

2008年、ロドリゲス・ザパテロの党が再び総選挙で勝利し、前の選挙よりも多くの議員を獲得しました。この議会における政府の政策の主要な柱は、予算管理、改革の野心的な議題、そして社会的結束の維持であり、強い社会的政策へのコミットメントを掲げていた。

この第2期任期中の成果には、自治地域全域を代表する財政金融政策審議会によって承認された自治地域の資金調達に関する歴史的合意、およびRTVEに関する広告の廃止が含まれます。公共サービス、および国家メディアの民主化のプロセスを完了する。

政治的議題として言及する価値があるのは、持続可能な経済に関する法案です。これは、最近の最も厳しい国際経済危機の枠組みの中でスペインの生産的モデルを更新するための基盤を確立しています。議会の進行中、2010年の上半期に、スペインはその歴史の中で4度目のEUの回轉議長国を開催しました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988